

一般入試前期A日程2日目

世界史

I (配点 36)

次の文を読み、(1)～(9)の問いに答えよ。

[解答番号 ～]

7世紀にイスラーム教が成立すると、その勢力を拡大する過程でイスラーム世界とヨーロッパ世界は接触することになった。イスラーム世界は16世紀頃までヨーロッパ世界に対して優位を保ち、このような情勢を14世紀の歴史家^{ア)}イブン=ハルドゥーンは「キリスト教徒は板切れ一枚地中海に浮かべることはできない」と表現した。

イスラーム勢力は、正統カリフの時代に大規模な征服活動を行ってビザンツ帝国からシリアとエジプトを奪い、^{イ)}ウマイヤ朝成立後もビザンツ帝国を脅かした。ビザンツ帝国は偶像崇拝を否定するイスラーム勢力に対抗するため、726年に聖像禁止令を發布した。これによりキリスト教の東西両教会は対立し、ローマ=カトリック教会は^{ウ)}フランク王国に接近をはかった。また、8世紀にイスラーム勢力が進出したイベリア半島において、キリスト教勢力は国土回復運動(レコンキスタ)を展開し、イベリア半島に進出した^{エ)}ベルベル人の王朝とも戦った。キリスト教勢力は、15世紀後半に成立した^{オ)}スペイン(イスパニア)王国のもとで国土回復運動を完了した。

9世紀、イスラーム勢力は^{カ)}シチリア島を占領した。11世紀にセルジューク朝がアナトリア(小アジア)に進出すると、ビザンツ皇帝はローマ教皇に救援を求め、^{キ)}十字軍遠征が開始されることになった。最終的に十字軍は失敗に終わったものの、イスラーム文明と接触したことは^{ク)}西ヨーロッパの中世文化に影響を与えた。

13世紀末頃にアナトリアに成立した^{ケ)}オスマン帝国は、14世紀にはバルカン半島に進出し、15世紀にはビザンツ帝国を滅ぼした。その後、オスマン帝国は16世紀に最盛期をむかえた。

(1) 下線部^{ア)}に関連して、イブン=ハルドゥーンの著書として最も適当なものを、次の①～

④の中から1つ選べ。

- ① 『シャー=ナーメ』(『王の書』) ② 『集史』
③ 『預言者たちと諸王の歴史』 ④ 『世界史序説』

(2) 下線部^{イ)}に関連して、ウマイヤ朝に関する記述として誤っているものを、次の①～④の中から1つ選べ。

- ① ムアーウィヤによって開かれた。
② ダマスクスを都とした。
③ トウル・ポワティエ間の戦いでササン朝を破った。
④ 支配者層のアラブ人は免税などの特権を持っていた。

(7) 下線部キ)に関連して、十字軍に関する次のa～cの出来事を年代の古い順に並べた場合、最も適当なものを、下の①～⑥の中から1つ選べ。 7

- a イエルサレム王国が建てられた。
- b アイユーブ朝のサラディン（サラーフ=アッディーン）と戦った。
- c ラテン帝国が建てられた。

- ① a→b→c ② a→c→b ③ b→a→c
- ④ b→c→a ⑤ c→a→b ⑥ c→b→a

(8) 下線部ク)に関連して、西ヨーロッパの中世文化に関する記述として最も適当なものを、次の①～④の中から1つ選べ。 8

- ① トマス=アクィナスは、『神の国』を著した。
- ② ウィリアム=オブ=オッカムは、実在論を主張した。
- ③ イギリスのサレルノ大学は、医学で有名であった。
- ④ 『ローランの歌』や『ニーベルンゲンの歌』などの騎士道文学が愛好された。

(9) 下線部ケ)に関連して、オスマン帝国に関する次の文中の空欄 ウ ・ エ に当てはまる語の組み合わせとして最も適当なものを、下の①～④の中から1つ選べ。 9

第4代スルタンの ウ は、1396年のニコポリスの戦いでバルカン諸国などの連合軍を破った。第7代スルタンのメフメト2世は、1453年に エ を攻略した。

- ① ウーセリム1世 エーカイロ
- ② ウーセリム1世 エーコンスタンティノーブル
- ③ ウーバヤジット1世 エーカイロ
- ④ ウーバヤジット1世 エーコンスタンティノーブル

- (4) 下線部**エ**)に関連して、ミドハト憲法に関する次の文中の空欄 **ア** ・ **イ** に当てはまる語の組み合わせとして最も適当なものを、下の①～④の中から1つ選べ。 **13**

1877年、**ア**が始まると、これを口実として1878年にミドハト憲法は停止された。憲法停止に不満を持つ人々は「統一と進歩団」を結成し、1908年の青年トルコ革命で憲法を復活させた。また、この混乱に乗じて **イ** がオスマン帝国からの独立を宣言した。

- | | |
|---------------------------|-------------------------|
| ① ア －イタリア＝トルコ戦争 | イ －ボスニア・ヘルツェゴヴィナ |
| ② ア －イタリア＝トルコ戦争 | イ －ブルガリア |
| ③ ア －ロシア＝トルコ（露土）戦争 | イ －ボスニア・ヘルツェゴヴィナ |
| ④ ア －ロシア＝トルコ（露土）戦争 | イ －ブルガリア |

- (B) ムガル帝国では、18世紀初めにアウラングゼーブが死去すると、各地で独立政権が成立して互いに抗争を繰り返した。ヨーロッパの商業勢力はこの抗争に介入し、**オ**)イギリス東インド会社は、19世紀半ばまでにインド全域に支配を広げた。イギリスの支配のもとで、インドの伝統的な綿布生産が圧迫されてインド社会は大きく変容し、イギリス支配に対するインド人の不満が高まった。このような不満を背景として1857年から**カ**)インド大反乱が始まったが、イギリスによって鎮圧され、ムガル帝国は滅亡した。1877年になると、イギリスのヴィクトリア女王をインド皇帝とする **キ**)インド帝国が樹立された。

ク)東南アジアでは、19世紀以降ヨーロッパ諸国による植民地化が本格化した。大陸部では **ケ**)フランスがベトナムに進出し、インドネシアなどの島嶼部はオランダの勢力圏となった。

- (5) 下線部**オ**)に関連して、イギリスのインド進出に関する記述として最も適当なものを、次の①～④の中から1つ選べ。 **14**

- ① イギリスは、カーナティック戦争でオランダに勝利した。
- ② イギリスは、インド南部におけるマラーター戦争に勝利した。
- ③ イギリスは、シク戦争に勝利してパンジャブ地方を獲得した。
- ④ イギリスは地稅徴収制度としてエンコミエンダ制を導入した。

- (6) 下線部**カ**に関連して、インド大反乱の展開に関する次の文中の空欄 **ウ** ・
エ に当てはまる語句の組み合わせとして最も適当なものを、下の①～④の中
から1つ選べ。 **15**

ウ とよばれるインド人傭兵が各地で反乱を起こし、1858年にはムガル皇帝が流刑に
処せられた。同年、イギリスは **エ** した。

- ① **ウ**－シパーヒー **エ**－イギリス東インド会社の貿易独占権を廃止
- ② **ウ**－シパーヒー **エ**－イギリス東インド会社を解散
- ③ **ウ**－ラージプート **エ**－イギリス東インド会社の貿易独占権を廃止
- ④ **ウ**－ラージプート **エ**－イギリス東インド会社を解散

- (7) 下線部**キ**に関連して、インド帝国に関する次の a～c の出来事を年代の古い順に並べた
場合、最も適当なものを、下の①～⑥の中から1つ選べ。 **16**

- a ローラット法が制定された。
- b インド国民会議が結成された。
- c ベンガル分割令が出された。

- ① a→b→c ② a→c→b ③ b→a→c
- ④ b→c→a ⑤ c→a→b ⑥ c→b→a

(8) 下線部ク)に関連して、東南アジアの植民地化に関する次のa・bの説明と、それに当てはまる地図中のX・Yの地域の組み合わせとして最も適当なものを、下の①～④の中から1つ選べ。 17

- a イギリスとフランスの緩衝地帯となり、独立を維持した。
- b 3次にわたるイギリスとの戦争に敗北し、インド帝国に併合された。



- ① a - X
- ② a - Y
- ③ b - X
- ④ b - Y

(9) 下線部ケ)に関連して、フランスのベトナム進出に関する記述として誤っているものを、次の①～④の中から1つ選べ。 18

- ① ナポレオン3世の時代にインドシナ出兵が行われた。
- ② ユエ条約により、フランスはベトナムを保護国とした。
- ③ 清仏戦争に勝利し、講和条約として黄埔条約を結んだ。
- ④ フランス領インドシナ連邦にラオスを編入した。

Ⅲ (配点 48)

次の文を読み、(1)～(7)の問いに答えよ。

[解答番号 ～]

1613年、ロシアではロマノフ朝が成立した。当時のロシアは西ヨーロッパ諸国との結びつきが弱かったが、17世紀後半に即位した^{ア)}ピョートル1世(大帝)のもとで西欧化が進められた。18世紀後半に即位したエカチェリーナ2世は啓蒙専制君主として知られ、領土の拡大にもつとめた。19世紀初めに即位したアレクサンドル1世は、^{イ)}ナポレオンとの戦いに苦しんだが、ナポレオン没落後のウィーン会議では、 を提唱した。18～19世紀のロシアは、不凍港を求めて南下政策を展開したが、イギリスなどの干渉により挫折した。19世紀末になると、同盟を結んだフランスの資本が導入され、工業化が推進されたが、皇帝の専制政治に対する批判も高まり、さまざまな政党が結成された。^{ウ)}極東進出をはかったロシアは日本と対立し、1904年に日露戦争が始まった。戦争のさなかの1905年にはロシア国内で第1次ロシア革命が始まり、自由主義者 が首相に登用されて事態の收拾がはかられた。日露戦争後、ロシアが進出先をアジア方面からバルカン方面へ転じると、ドイツやオーストリアとの対立が激化した。

第一次世界大戦が始まると、ロシアは協商国(連合国)の一員として参戦したが、^{エ)}1917年にロシア革命が起こり、第一次世界大戦後にソヴィエト社会主義共和国連邦が成立した。レーニンの死後、スターリンは を掲げて後継者争いに勝利し、反対派を粛清して独裁を強化した。1939年に^{オ)}第二次世界大戦が始まると、ソ連は に宣戦したが、 に提訴されて国際連盟から除名された。1941年に独ソ戦が開始されると、ソ連はイギリスやアメリカ合衆国との協調をはかるために を解散し、連合国の一員として戦った。

第二次世界大戦後、ソ連は社会主義陣営の中心となり、アメリカ合衆国を中心とする資本主義陣営と対立した。1953年にスターリンが死去すると、第一書記となった^{カ)}フルシチョフはスターリン批判を行い、資本主義国との平和共存を提唱したが、中国との対立を招いた。1985年に書記長となった は、ペレストロイカとよばれる改革を進めたが、国内の諸問題が表面化し、1991年12月にソ連は解体した。

(1) ～ に当てはまる適切な語句を、次の解答群からそれぞれ1つ選べ。

解答群

- | | | | |
|----------|-----------|----------|----------|
| ① ウィット | ② ストルイピン | ③ ゴルバチョフ | ④ フィンランド |
| ⑤ コミンテルン | ⑥ コメコン | ⑦ 神聖同盟 | ⑧ 四国同盟 |
| ⑨ 世界革命論 | ⑩ 一国社会主義論 | | |

(2) 下線部ア)に関連して、ピョートル1世(大帝)に関する記述として最も適当なものを、次の①～④の中から1つ選べ。 25

- ① ラクスマンを日本に派遣した。
- ② 新首都ペテルブルクを建設した。
- ③ ポーランド分割に参加した。
- ④ ナロードニキの一派によって暗殺された。

(3) 下線部イ)に関連して、ナポレオンの時代の戦いに関する次のa・bの説明と、それに当てはまる地図中のX・Yの地の組み合わせとして最も適当なものを、下の①～④の中から1つ選べ。 26

- a ライプツィヒの戦い(諸国民戦争)に敗れたナポレオンは、エルバ島に流された。
- b 現ベルギーのワーテルローで展開された戦いに敗れたナポレオンは、セントヘレナ島に流された。



- ① a - X
- ② a - Y
- ③ b - X
- ④ b - Y

(4) 下線部ウ)に関連して、ロシアの極東進出に関する記述a・bの正誤の組み合わせとして最も適当なものを、下の①～④の中から1つ選べ。 27

- a ムラヴィヨフが東シベリア総督に就任した。
- b イギリス・フランスとともに日本に対する三国干渉を行った。

- ① a - 正 b - 正
- ② a - 正 b - 誤
- ③ a - 誤 b - 正
- ④ a - 誤 b - 誤

(5) 下線部**工**)に関連して、ロシア革命に関する次のa～cの出来事を年代の古い順に並べた場合、最も適当なものを、下の①～⑥の中から1つ選べ。 28

- a ニコライ2世が退位した。
- b レーニンが四月テーゼを発表した。
- c ボリシェヴィキが臨時政府を打倒した。

- ① a→b→c ② a→c→b ③ b→a→c
- ④ b→c→a ⑤ c→a→b ⑥ c→b→a

(6) 下線部**オ**)に関連して、第二次世界大戦中に開催された会談に関する記述として最も適当なものを、次の①～④の中から1つ選べ。 29

- ① フランクリン＝ローズヴェルトとスターリンは、大西洋上会談を行った。
- ② カイロ会談では、トルーマン・チャーチル・蒋介石が参加した。
- ③ テヘラン会談の秘密協定では、ソ連の対日参戦が定められた。
- ④ ポツダム会談では、日本の無条件降伏を求めるポツダム宣言が発表された。

(7) 下線部**カ**)に関連して、フルシチョフに関する記述として最も適当なものを、次の①～④の中から1つ選べ。 30

- ① キューバ危機に対処した。
- ② 「新思考外交」を展開した。
- ③ アフガニスタンに軍事侵攻を行った。
- ④ G8サミットに初めて参加した。

IV (配点 30)

次の(1)～(10)の問いに答えよ。

[解答番号 ～]

- (1) 古代ギリシアでは、建築や美術の分野において調和や均整の美しさが求められた。次の文中の空欄 ・ に当てはまる語の組み合わせとして最も適当なものを、下の①～④の中から1つ選べ。

古代ギリシアでは、ポリスの中心にある丘である にポリスの守護神をまつる神殿がつくられた。 のパルテノン神殿は、荘厳で力強いドーリア式の建築様式で、フェイディアスによって本尊の「アテナ女神像」が製作された。

- ① - アクロポリス - アテネ
- ② - アクロポリス - スパルタ
- ③ - アゴラ - アテネ
- ④ - アゴラ - スパルタ

- (2) 「ミロのヴィーナス」などの彫刻作品に代表されるヘレニズム美術は、各地の美術に大きな影響を与えた。ヘレニズム文化の影響に関する記述 a・b の正誤の組み合わせとして最も適当なものを、下の①～④の中から1つ選べ。

- a インドでは、ヘレニズム文化の影響を受けて仏像がつくられるようになった。
- b 中国では、ヘレニズム文化の影響を受けて黒色磨研土器の黒陶がつくられるようになった。

- ① a - 正 b - 正 ② a - 正 b - 誤
- ③ a - 誤 b - 正 ④ a - 誤 b - 誤

- (3) インドでは、グプタ朝の時代に純インド的なグプタ様式が成立した。グプタ朝に関する記述として最も適当なものを、次の①～④の中から1つ選べ。

- ① アショーカ王によっておこされた。
- ② プルシャプラを都とした。
- ③ 中国から義浄が訪れた。
- ④ サンスクリット語が公用語とされた。

(4) 魏晋南北朝時代の中国では江南で貴族文化が栄え、東晋の顧愷之は「女史箴図」を描いたとされる。魏晋南北朝時代に関する次の a～c の出来事を年代の古い順に並べた場合、最も適当なものを、下の①～⑥の中から1つ選べ。 34

- a 三国の呉が滅亡した。
- b 北朝の北周が成立した。
- c 南朝の宋が成立した。

- ① a → b → c ② a → c → b ③ b → a → c
④ b → c → a ⑤ c → a → b ⑥ c → b → a

(5) 「風流天子」と称される徽宗は、「桃鳩図」を描いたことで知られるが、靖康の変に際して北方に連れ去られた。この靖康の変が起こった時期として最も適当なものを、次の年表中の①～④の中から1つ選べ。 35

	①
979年	宋が中国を統一
	②
1125年	遼が滅亡
	③
1234年	金が滅亡
	④

- (9) フランスのロマン主義絵画の画家ドラクロワは、「民衆を導く自由の女神」を描いた。これはある出来事を題材としており、別名は「1830年7月28日」である。この絵画の題材となった出来事に関する記述として最も適当なものを、次の①～④の中から1つ選べ。

39

- ① フランス国王シャルル10世が亡命した。
- ② フランス国王ルイ16世が処刑された。
- ③ フランス国王ルイ=フィリップが亡命した。
- ④ ルイ=ナポレオンが国民投票により帝位についた。

- (10) 国際連合の専門機関である国際連合教育科学文化機関は、人類が共有すべき普遍的な価値を持つ自然景観や建造物などを世界遺産として登録している。国際連合教育科学文化機関の英語の略称として最も適当なものを、次の①～④の中から1つ選べ。

40

- ① UNHCR
- ② UNEP
- ③ UNCTAD
- ④ UNESCO